

## エラグ酸 (TBBD)

Cat. No. CEI-1000

Lot. No. (See product label)

### はじめに

□明 エラグ酸（TBBD、ガロゲン、ラギスタセとしても知られる）は、共活性化因子関連アルギニンメチルトランスフェラーゼ1（CARM1/PRMT4）によるヒストン3のアルギニン17（H3R17）のメチル化を阻害しますが、ヒストンアセチル化酵素やDNAメチルトランスフェラーゼの活性には大きな影響を与えません。エラグ酸はまた、シトクロムP450の活性を□化させ、外因性物質の代謝と排除を改善し、免疫機能を□化させることができます。

別名 CPB6, CYP2B, CYP2B7, CYP2B7P, CYP11B6, EFVM, IIB1

### 製品情報

外形 結晶性固体。

CAS登録番号 476-66-4

分子式 C14H6O8

分子量 302.2

純度 >95%

標的 P450

IC50値 25 μM

### 保管・発送情報

保存方法 -20℃以下で最大2年間保存してください。